

オリンピック・パラリンピック学習



OV 晴海選手村（新設）

選手村は、東京都中央区晴海にあり、21棟ある居住棟は選手の大会期間中の滞在場所として使用されました。ベッド数はオリンピック時には18,000ベッド、パラリンピック時には8,000ベッドを確保！24時間食事のとれるメインダイニングホールやフィットネスセンター、オフィシャルグッズショップなどが入る木造のビレッジプラザを備え、選手の衣食住を支えました。



スケートボードは、トリック（ジャンプ、空中動作、回転などの技）を行い、その技の難易度や高さ、スピードなどを評価する採点競技で、街の中を滑るようなコースで技を競う「ストリート」と、様々な曲面を組み合わせた形のコースで技を競う「パーク」の2種目があります。

BMX（バイシクル・モトクロス）は、オートバイのモトクロスの影響を受け誕生し、1970年代の米国では若者の間で人気のスポーツとなりました。元々は「レース」が主体でしたが、オートバイのモトクロスライダーを真似しようとした子ども達が自転車で空中に高く上がり、トリック（技）をしたのがBMXフリースタイルの始まりだと言われています。選手は20インチの自転車に乗り、曲面やスロープを複雑に組み合わせたコースを自在に走りながら、60秒間にトリック（ジャンプ・空中動作・回転）などを行って競い、トリックの難易度や独創性、構成、スタイル、スピード、コントロール、着地などが採点の対象です。

1



①有明アーバンスポーツパーク（仮設）
■自転車競技（BMXフリースタイル、BMXレーシング）/スケートボード



2



②有明体操競技場（仮設）
■体操
▲ボッチャ

体操は、器械を用いて身体で演技を行い、技の難度や美しさ、安定性などを基準に審判員が判定を行い、得点を競う採点競技です。男子は「ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒」の6種目、女子は「跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか」の4種目が行われ、それぞれの器具の特性を活かした演技で構成されます。なお、女子のゆかは音楽に合わせて演技が行われるのが特徴です。

ボッチャは、イタリア語で「ボール」を意味します。脳原性疾患による四肢麻痺など、比較的重い障がいのある人のために考案されたパラリンピック特有の球技です。最初にジャックボールと呼ばれる白いボールを投げ、続いて赤と青の各6個のボールを投げたり、転がしたりして、目標となるジャックボールにいかにも多くのボールを近づけるかを競う競技です。

バレーボールは、ネットによって分けられた 18m×9m のコートで、2つのチームがネット越しにボールを打ち合う球技です。ボールを落とさずに、3回以内のタッチで相手コートに返球します。相手チームのサーブをレシーブし、トスを上げ、スパイクを打ちこむのが基本的な流れで、攻撃と防御を交互に行うことになります。個人の高い技能はもちろん、戦術を理解し共有する固いチームワークや協調性が求められます。

車いすバスケットボールは、下肢などに障がいのある選手が、競技用車いすを巧みに操作しながらプレーするバスケットボールです。使用するコートやリングの高さなどは一般のバスケットボールと同じで、激しい攻防やスピーディーなパスワークが魅力です。1960年にローマで開催されたパラリンピック第一回大会から実施されており、現在でも最も人気のある競技のひとつです。



③有明アリーナ（新設）
■バレーボール
▲車いすバスケットボール



⑤東京アクアティクスセンター（新設）
■水泳（競技、飛込、シンクロ）
▲水泳

競泳は、自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライといった泳法で、一定の距離を泳ぎ、タイムを競う競技です。

飛込みは、3mのジュラルミン製でできた飛板を使い、反発力を利用して演技を行う「飛板飛込」と、10m高さの台から飛び込む「高飛込」の2種類が行われます。採点は、回転の型<伸型、蝦型（えびがた）、抱型>の3種類を組み合わせた演技の美しさや入水時の水しぶきの少なさなどを見ます。

アーティスティックスイミングは、2018年に「シンクロナイズドスイミング」から名称変更されました。音楽に合わせてプールの中でさまざまな動き・演技を行い、技の完成度や同調性、演技構成、さらには芸術性や表現力を競います。オリンピックでは女子のみで実施され、2分20～50秒の曲に、決まった8つの動きを入れるテクニカルルーティンと、3～4分の曲の中で自由に演技するフリールーティンが行われます。

水球は、水深2メートル以上、縦30メートル横20メートルのコートで、2チームがボールをゴールに投げ入れ合って得点を競う水中の球技です。ゴールキーパーを含めた1チーム7人の選手たちは、試合中一度も底に脚をつけずにプレーします。試合時間は4ピリオド制（1ピリオドは8分間）。プールで行われる唯一の球技種目です。



⑦東京辰巳国際水泳場（既設）
■水球

アーチェリーは、的を狙って弓で矢を放ち、得点を競う競技です。体力や技術はもちろん必須ですが、わずかな雑念がミスにつながる競技であり、メンタルの強さが勝敗の決め手となります。一流選手たちが、重要な場面でどれだけ平常心を保って正確な矢が放てるかが見どころです。オリンピックでは70mで競技を行い標的は直径122cmの円で、中心に当たれば10点。以下、得点となる円の帯が並んでいて、9点、8点……1点と外側に向かって点数が小さくなり、1点の外側は0点となります。



⑥アーチェリー会場／夢の島公園（新設）
■アーチェリー
▲アーチェリー

